

- 断面-BASE.NET は「地層想定断面図・柱状一覧図」等を作成するシステムであり、断面 -BASE/Win の後継製品となります。
- 「地質・土質成果電子納品要領(平成28年10月)」に規定されたボーリング交換用データ (CALS4形式)を読み込み、「ボーリング柱状図及びボーリングコア取扱い・保管要領(案)・ 同解説(平成27年6月)」に対応した断面図を作成します。
- Ver.1.1 から原位置-BASE/Win・LIQ.NET など、指定可能データ形式が追加されました。



1. 新面-BASE NET の概要	
	-
1.1. 断面-BASE.NET とは	1-1
1.2. 柱状図模様および背景色の設定	
1.3. Ver.1.1(2024/04~)の改修項目	1-3
1.3.1. 指定可能データ形式の追加	1-3
1.3.2. 土質記号(図模様)をラスタ形式からベクタ	ア形式に変更
1.3.3. 土質記号 (図模様) 背景色の表示指定を追加	]1-3
1.3.4. 書式設定機能の強化(&不具合修正)	
1.3.5. 柱状図一覧出力機能の追加	
1.4. よくある質問と回答	1-5

目

次

### **2. インストールガイド** 2-1 2.1. レンタル版の利用· 2-1

2.1.	$\nu$	ノタル版の利用	2-1
2.1	.1.	ダウンロードおよびインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-1
2.1	.2.	アンインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-2
2.1	.3.	Kiso-Cloud 認証システム	2-3

3. 操作説明
3.1. 断面-BASE.net の起動
3.2. 断面図の新規作成
3.3. ボーリング XML 等の読込み
3.4. ボーリングデータの表示設定
3.5. 深度分布図設定
3.5.1. ボーリング柱状図の場合
3.5.2. 土質試験結果の場合
3.5.3. 汎用データの場合
3.5.4. 液状化の場合
3.6. 作図設定
3.7. 軸の書式設定
3.8. 断面(層境界線)の作成・編集
3.9. 表示設定
3.10. 断面図の保存・読込み
3.11. DXF ファイル出力
3.12. 柱状図一覧出力
3.13. 柱状図一覧の設定
3.14. 印刷
3.15. ヘルプ
3.16. 断面-BASE.netの終了
3.17. 独自模様の利用
3.17.1. 柱状-BASE.net にて独自模様を設定する3-25
3.17.2. 断面-BASE.net にて柱状-BASE.net のインストール先を指定する3-25
3.17.3. 断面-BASE.net にて表示
3.17.4. DXF に出力する

### 断面-BASE.NET・操作マニュアル

Ver.0.5.0.0 2020/03:評価版

Ver.1.0.0.0 2021/03:正式版リリース開始

Ver.1.1.0.0 2024/04:指定可能データ形式追加、土質記号ベクタ形式出力、柱状図一覧出力機能、書式設定機能強化

### 発行所 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 情報システム部・システム開発室

〒135-8577 東京都江東区亀戸1-5-7 錦糸町プライムタワー12階

問合先 e-mail :レンタル版: kiso-cloud@kiso.co.jp

# 1. 断面-BASE.NET の概要

断面-BASE.NET は「地層想定断面図・柱状一覧図」等を作成するシステムであり、断面-BASE/Win の後継製品となります。

本章では、断面-BASE.NETの概要について説明します。

### 1.1.断面-BASE.NET とは…

「地質・土質成果電子納品要領(平成28年10月)」に規定されたボーリング交換用データ(CALS4形式)を 読み込み、「ボーリング柱状図及びボーリングコア取扱い・保管要領(案)・同解説(平成27年6月)」に対応し た断面図を作成します。

本 Ver.では、読み込んだボーリング交換用データ(CALS4 形式)を断面図用の(ミニ)柱状図として並べ、地 層境界線(領域)の描画機能を追加しましたが、作成した断面図を DXF(Draing Exchange Format)形式でファイ ル出力し CAD に読み込んで地層境界線(領域)を描画することを前提としており、本機能は断面-BASE/Win に 比較して Simple です。

また Ver.1.1(2024/04)~は、ボーリング交換用データ以外の多様な貫入試験データ(原位置-BASE/Win:スク リューウエイト・オランダ式・ポータブルコーン・簡易動的コーン)、液状化簡易計算結果(LIQ.NET)、断面 -BASE/Win:汎用データなどの指定が追加されました。

一方、現在では CIM・BIM の流れもあり 2 次元断面から 3 次元断面への拡張のニーズも見られるため、断面 -BASE.NET では、比較的軽量な 3 次元断面図(地層モデル化)処理の機能実装を将来 Ver.で念頭に置いています。 断面図処理は柱状図処理とは異なり非定形処理が主体となり多くの応用機能が考えられますが、闇雲に多様な

機能実装を行うのではなく、できるだけユーザのご要望に応じた機能実装を心がけるべく考えております。

このため、本システム利用を通じて機能要望を広く募りますので、ぜひともご意見・ご希望をお寄せ下さいま すようお願い致します。また、不具合・不合理な挙動など見つけられた場合も、ご連絡をお願いします。 ご意見・ご要望・ご連絡は kiso-cloud@kiso.co.jp 宛にメールにてお願い致します。



## 1.2. 柱状図模様および背景色の設定

断面-BASE.NET(柱状-BASE.NET)では独自の柱状図模様および背景色の設定機能について以下に示す機能を実装しています(既存の断面・柱状-BASE/Winでは[SOILPAT.ASG]ファイルで規定していました)。

柱状図背景色設定

510000010 DN0001

510000020 DN0001 DNS010

510000030 DN0001 DNS020

510000040 DN0001 DNS030

510000050 DN0001 DNS040

岩相・岩石 コード 柱状図模様

番号1 番号2 番号3

: 📃 🖍 🗋 設定 💦 解除 📓

工学的地質区分名· 現場土質名

No

1 玉石

2 確督玉石

3 砂質玉石

4 シルト質玉石
 5 料+質玉石

x

背景色 R G B

128 128 192

128 128 192

128 128 192

128 128 192

128 128 102

- ①1つのコードに対し、図模様を最大3つ迄設定可能
- ② システムが用意した図模様だけでなく、ユーザが描画した図模様(png ファイル)を利用可能
- ③ 柱状図作成要領(案)で規定されたコード~模様設定に優先した設定が可能
- ④ 背景色(図模様背景に任意色の塗りつぶし)設定が可能
- ⑤ 専用の設定画面により、解り易い・ミスの起こりづらい設定が可能
- ※ なお、土質名(岩種区分)ではなく、コード(岩相コード・ 岩石コード・土コード・その他コード)に対し模様(土質 記号)・背景色を割り当てます。

独自の柱状図模様および背景色の設定は、柱状-BASE.NET により指定します。操作方法の詳細は柱状-BASE.NET 操作マニュアル「4.5.柱状図背景色設定」「4.6.柱状図模様設定」を参照して下さい。

10	14.5.任朳凶月泉		1 4.0.				ヒッぷ	RUC		6 有	機質玉石	6	5	10000060	DN0001 DNS	050	128 128	192
下さ	$()_{\alpha}$									7火	山灰質日	E石	5	10000070	DN0001 DNS	060	128 128	192
	• • •									8 王	石混じり	礫	5:	21111000	DN0002 DNS	001	255 128	0
					م ي حد			+ skor		9 礫	質土		5:	31100000	DN0003		255 128	0
	66				任状・	-BASE.NE	人刀編]	長機能		10 礫			5:	31111000	DN0002		255 128	0
	ファイル(F) 編集(E) 編	集項目(K) し	ィアウト(L)	柱状図(B)	ッ−ル(T)	ヘルプ(H)				11 粗	礫		5	31111100	DN0002		255 128	0
	ê 🗋 📾 🔚 📑 📲 🗙			(三) 柱状図	:柱状図様	式による(F)		1 🗈		12 中	嵘		5	31111200	DNUUU4 DNUUU4		255 128	0
	A様式:標題情報(0様式	:基礎情報)		① 土質ボ・	ーリング柱状間	🛛 : オールコアオ	ボーリング(C)			13 部間 14 Tels	ඥ 日 luionw		0.		DINUUUD DNIAAAA DNIC	000	200 128	0
	0#¥半・小門つニガ		ক না 🔿 । •	▲ 土質ボ・	ーリング柱状間	図:標準貫入詞	試験(T)			15 10	混しり喋	1248	5	21112100	DN0002 DNS	002	200 120	0
			1 1 0 1	- 岩盤ボ・	ーリング柱状間	⊠(G)				16 R/	混じり相	10来 13年	5	81112200	DN0002 DNS	002	255 128	0
	A様式:標題情報		、島の市の市営	- 地すべり	0ポーリング柱	、. 状図:オールコ	コアボーリング(A	A)		17 融	混じり細	une Ree	5	31112300	DN0005 DNS	002	255 128	0
	· 中来"上中石			1 地すべり	0ボーリング柱	状図:標準貫	入試験(J)			~ 18 シ,	ルト混じ	.~ )碟	5:	31113003	DN0002 DNS	003	255 128	0
	調査名		上質調査(そ)	1 土質ボ・	ーリング柱状間	図:簡易版(S)	)			19 粘	土混じり	礫	5	31113004	DN0002 DNS	004	255 128	0
	調査目的·調査対象	調査目的	01:道路		-tf(nEll(n)			地下		20 腐	植物混し	5り碟	5:	31113005	DN0002 DNS	005	255 128	0
	ボーリング名・本数	B-2			프라이(드 포로슈관수	) (C)		10		21 火	山灰混り			21113006	DN0002 DNS	006	255 128	0
		1		111/16	FRENZ	(0)				22 貝	殻混し	Ver.	1.0.2.4~	3007	DN0002 DNS	007	255 128	0
<u> (3)</u>						柱	E状図模4	様設定		23 <del>サ</del>	ンゴ混	7	_	3008	DN0002 DNS	008	255 128	0
: 📼				-n 🗖		4784		ລ.ສະ 🛙		24 シ,	ルト混じ	、祖碟	5	31113103	DN0002 DNS	003	255 128	0
: 🖳	M = = = i	*	43 🖪	設正 📕	2 3	1 解际		3 🔊 🗌		25 粘	土温りり	粗礫	5:	81113104	DN0002 DNS	004	255 128	0
No	工学的地質区分名·	岩相·岩石			柱状	図模様 🥤				26 腐	植物	<u> </u>	ᄡᇞᄱᇊᆎᅖ	545 (安)		+わたいつ	L»	U
NO	現場土質名	コード	番号1	模様1	番号2	模様2	番号3	模様3		27 火	山火る	111/		を唄(余)			- 1-	0
										20 只	<b>第</b> 只通到	~作	家惊] 医徐	こ刈し貨	「京巴を追	加設定		
119	Suth Hereinen	591091990	DN0011		DNS090				Ĥ	愔		-			唯たソン	大口	777	セル
110		001201000	DINOUTT		DINOUUU	10			Ľ			-	4 5 4					
													DN0076	DN0077	DN0078	DN0079	DN008	0
110	deb 1 55-4 mm de	501001040	DNI0011		DNCOLO		*		055	055				-		P	·	
119	枯土質細切	031231340	DNUUTT		DIN5040				200	200	U	17		The				
												1 "		TT	/			
400					D.NOADA	- Martine							DN0081	DN0082	DNS001	DNS002	DNS00	3
120	有機質細的	531231350	DNUUTI		DNS050	0000			255	255	U				"~"	~	•••	••
												18		0000 C	~~~~~	• • •	••••	
							6											
121	火山灰質細砂	531231360	DN0011		DNS060	ALC: NOT ALC			255	255	0		DNS004	DNS005	DNS006	DNS007	DNS00	9
													~ 99898 <sup>978</sup>				in and the second s	pr -
												19	38800-				0000	
122	粘性土	532100000	DN0012						0	255	255		DUCATA	DNCOOL	DUCOD	DUCOLO	DNCOF	
													DNSUTU	UNSU20	UNSU3U	DINSU4U		<b>b</b>
				====										$\hat{\mathbf{x}} \hat{\mathbf{x}} \hat{\mathbf{x}}$	ົຼຸຄິ	A Y Y		
123	シルト	532110000	DN0013	====					0	255	255	20	No. Contraction	$\times \times \times$	× @ * `	Υ.	$\mp$	8
				====									DNS060	EX0001	× EX0002	EX0003	EX000	
				====		- 0-8+8+8	ş						DIADOOD		/~~~~	~~~~~	2 X X	x
124	礫質シルト	532110010	DN0013	====	DNS010	388800			0	255	255		$\sim \odot$	$\nabla$	/ ~~~~	2	Y Y	¥
				====		Ť						21	$\odot$	$\Lambda /$	\ ~~~~			¥
				====									EX0005	EX0006	EX0007	EX0008	EX000!	9
125	砂質シルト	532110020	DN0013	====	DNS020				0	255	255		ഗഗഗ		•	· /	-	
				====									ഗഗഗ	1000 C	and the second second	1-1-		
				====			1					22	ഗഗഗ					
126	粘土質シルト	532110040	DN0013	====	DNS040				0	255	255		EX0010	EX0011	EX0012	EX0013	EX0014	4
				====		-								~~~	~ _ 0	ن مور	·	
						the second						23	00000	~~~~	0.0	00 <sup>00</sup>	60	
127	有機質シルト	532110050	DN0013		DNS050	ALC: NOT THE OWNER OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OWNE OWNER OWNE			0	255	255	20					9 9	2
											•	× [	EX0015	EX0016	EX0017	EX0019	EX9999	) 🗸
	地質区分名・十質名入力		~補問	ロコードオ	を拡張する	5 #4							2	確定す	13	実行	キャンヤパ	L L
						1.00							<b>V</b>					

- 柱状-BASE.NET で設定した独自の柱状図模様を断面図にも反映させるため、柱状-BASE.NET のインスト ール先フォルダを明示的に指定するように Ver.1.1(2024/04~)システムを改修しました。
- 本改修により[Soilpat]フォルダの二重管理による問題点の解消と、柱状/土性-BASE.NET のインストール先 フォルダをデフォルト以外に指定した場合にも機能利用が可能となりました。

### 1.3. Ver.1.1 (2024/04~)の改修項目

Ver.1.1 (2024/04~) において実施された改修項目について、以下に示します。

#### 1.3.1. 指定可能データ形式の追加

指定可能データ形式が追加(以下の青字)となりました(【3.3.ボーリング XML 等の読込み】を参照)。

- ボーリング交換用データ[CALS4] (.xml .xmlb)
- 原位置-BASE/Win スクリューウエイト (.swd)
- 原位置-BASE/Win オランダ式 (.xml.dth)
- 原位置-BASE/Win B1431:ポータブルコーン (.xml)
- 原位置-BASE/Win B1433:簡易動的コーン (.xml)
- 断面-BASE/Win 汎用データ (.ded)
- 土性-BASE/Win .NET 土質試験結果一覧表データ[CALS4] (.xml)
- 土性-BASE/Win .NET 室内試験 (.sry)
- 液状化計算データ[LIQ.NET] (.xml)

### 1.3.2. 土質記号(図模様)をラスタ形式からベクタ形式に変更

土質記号(図模様)をラスタ形式からベクタ形式に変更しました。 DXF 出力においてもベクタ形式で土質記号が出力されます。 柱状-BASE.NET にて指定した独自模様(ラスタ形式)も、そのまま使用可能です(【3.17.独自模様の利用】を 参照)。



〈ラスタ形式〉

〈ベクタ形式〉

### 1.3.3. 土質記号(図模様)背景色の表示指定を追加

土質記号(図模様)背景色の表示・非表示を指定機能を追加しました(【3.4.ボーリングデータの表示設定】の (1) [図模様背景色描画]を参照。)



1-3

### 1.3.4. 書式設定機能の強化(&不具合修正)

軸の書式設定にて、Y 軸の線種設定(実線・点線)を追加しました(【3.7 軸の書式設定】を参照)。



その他、表示が崩れる等の不具合を修正しました。









### 1.3.5. 柱状図一覧出力機能の追加

柱状図一覧出力機能を追加しました。 複数ページの柱状一覧図を、一度の操作で作成することが可能です(【3.12.柱状図一覧出力】を参照)。



### 1.4.よくある質問と回答

サポートセンターに寄せられる質問のうち、頻度の高いに打ちて以下に示します。

### 質問と回答1

Q:原位置-BASE/Win B1433:簡易動的コーン貫入試験のデータをインポートしても試験データが表示されません。 A:H28 年 10 月版電子納品要領から土質名称を入力する項目が削除となりましたので、H28 年 10 月版形式でファ

イルを作成された場合は表示されません。

[ファイル] - [名前をつけて保存] の際、「国交省 H20.12」のボタンを選択してから [保存] ボタンを選択 してください。

詳細マニュアルはこちら https://kiso-cloud.com/ggs/BaseWin/pdf/b1433cation.pdf

### 質問と回答2

Q: 追加するファイルが表示されません。(スクリューウェイト,オランダ式,汎用データ,室内試験)。

A:拡張子の選択をする必要があります。

ファイル名の右側にあるボタンより選択してください。

ファイル名(N): ~	ポーリング交換用データ[CALS4](*.x ∨
	ボーリング交換用データ[CALS4](*.xml;*.xmlb)
	原位置-BASE/Win スクリューウエイト(*.swd)
	原位置-BASE/Win オランダ式(*.xml;*.dth)
	原位置-BASE/Win B1431:ポータブルコーン(*.xml)
	原位置-BASE/Win B1433:簡易動的コーン(*.xml)
	断面-BASE/Win 汎用データ(*.ded)
	土性-BASE/Win .NET 土質試験結果一覧表データ[CALS4](*.xml)
	土性-BASE/Win .NET 室内試験(*.sry)
	液状化計算データ[LIQ.NET](*.xml)

# 2. インストールガイド

本章では[断面-BASE.NET]のシステム入手~インストール(アンインストール)~起動(認証)~終了について 説明します(現在は「レンタル版」のみリリース)。

## 2.1. レンタル版の利用

レンタル版の利用方法について説明します。以下の説明と共に、Kiso-Cloudの「〇〇-BASEのレンタル運用」マニュアルも確認して下さい(https://kiso-cloud.com/ggs/Manual/ManualBaseSrv.pdf)。

### 2.1.1. ダウンロードおよびインストール

**Kiso-Cloud** の[OO-BASE]レンタル運用ページから使用するアプリケーションをダウンロードし、運用する PC にインストールします。

- ① Kiso-Cloud にログインし、メインメニューから[OO-BASE]レンタル運用をクリックします。
- ② [OO-BASE]レンタル運用画面で、[断面-BASE.NET]をクリックします。
- ③ フォルダーを開きます。
- ④ ダウンロードファイルを右クリックし[開く]を選択します(zip 解凍でも大丈夫です)。
- ⑤ [setup.exe]を起動し、インストールを開始します(インストール権限のあるユーザで実行して下さい)。
  - 実際の操作方法は、使用するブラウザおよびバージョンにより若干異なります。
  - setup.exe 起動後、Wizard の指示に従いインストールを行います。
  - レンタル版と販売版とを同一 PC にインストールすることはできません!!

🖓 Kiso-Cloud 🛛 🗙	+				×		
	/ggs/BaseService/BaseService.aspx		•	Google Chrome	を利用した場合	含は、以下の警告	∋が表示され
Kiso-Clo	JUC <sup>®</sup> [OO-BA	SE]レンタル運用 al & geospatial SaaS		る場合がありまして下さい(	ますが、▼→[継 提供直後は DL ∛	続]をクリック 数が少なく	継続(K)
Kiso-Cloudライセンス認証シ	ステム			Chrome の勝手	な判断を止めら	られません)。	
同一ドメインユーザからの登録PC照	会 ○応答する ●応答しない	同一ドメインの登録PCを	1照会する 7				.詳細(L)
・複数[ユーザID]を複数人で共有運用して ・使用可能なユーザID(メールアドレス) ・注意:[登録PC解除]処理サービスは201	いるユーザに対し、[ユーザIDと登録PC や、[解除要請]すべきPC名を知ることた 7/07/31で終了となり[登録PC即時解除]	」 との関連付け]を一覧形式で提 ができます。 ]機能に一本化されました。	供します(2017/	Tj ー おらず、危険を及	-般的にダウンロードされ ぼす可能性があります。	で 破棄 ▼	
地質調査データ処理ソフトシ	リーズ([レンタル運用]ダウ	ンロード)					
ソフトウェアの名称	ソフトウェアの内容	Ver. 最新版Rel	ファイル容量 マニ	ニュアル			
登録PC即時解除]機能	Kiso-Cloud認証システム	1.0.1.8 2020/05/25	約1MB [乙	56]			
主状-BASE.NET	ボーリング柱状図作成 電子納品要領(H28/10)対応	1.0.2.29 2020/03/18	約33MB [ご	56]			
上性-BASE.NET	土質試験結果一覧 土性図作成システム	2.0.1.0 2020/11/05	約1 2 [乙	56]			
沂面-BASE.NET	断面図・柱状一覧図作成 電子納品要領(H28/10)対応	1.0.0.0 2021/03/31	約10MB [2	551			
CALS-BASE.NET	電子納品成果作成支援ツール 電子納品要領(H28/10)対応	1.0.1.3 2018/08/23	#920MB [2	59]			
IQ.NET	液状化簡易判定サービス	1.1.2.0 2020/06/06	約22MB [ご	561			
牧量柱状図作成システム	数量柱状図・実施数量表作成	1.0.0.2 2020/08/08	約10MB [ご	50 5.00			
主状-BASE/Win	JACIC様式土質柱状図作成	6.01 2020/01/25	約31MB [ご	56] 000	-		
DanBaseNet.zip	3			すべて表示	×		
	前 ダウンロード		- • ×				
イル ホーム 共有 表示 圧縮フォル	9- 9-1			•			
メーロー 株り付け 「バスのコピー」							
ビン留めする ロレーゴギ ビ	付け 変更 7xル		一般歴 2018年1月1日の日本 2018年1月1日の日本 2018年1日の日本 	アプリケーション ツ	ール LiqNet		- 0
		マ ひ ダウンロードの検		表示 管理 a V との以取り			
3Dオブジェクト へ	名前	C BB					
↓ ダウンロード	DanBaseNet.zin	4.03/10 11:14	压缩 (zin	うり 🗊 ショートカットの貼り付け	10動元」ビー元 前除 名前の 変更	7±107 71	▼ 🖉 履歴 🔡 選択の切り替
🔜 デスクトップ	Syste 聞く(O)	2020/03/10 8:14	ファイル フォ	ブボード	整理	新規	聞く 選択
■ ドキュメント	新しいウィンドウで開く(E)			C >		✓ Õ LiqNet	の検索
■ ピクチャ 使の頂目 1 使の頂目を避視 7.49 KP	< すべて展開(T)		Pee I	> ~	名前	更新日時	種類 サイズ
	■ ECET Endnaint Cocurity 7/187	<b>7+</b> 3			Setup.exe	2019/03/04 10:28	アプリケーション 10,4
			-			-	

v <

> []]

### 断面-BASE.NET マニュアル

🔀 断面-BASE.NET(Kiso-Cloud	iレンタル運用版) - InstallShield Wizard X	🐻 断面-B	BASE.NET(Kiso-Cloudレンタル運用版) - InstallShield Wizard X				
<u>ح</u>	断面-BASE.NET(Kiso-Cloudレンタル運用版)用の InstallShield ウィザードへようこそ	インストー このフォ にインス	ール先のフォルダー オルダーにインストールする場合は、「次へ」をクリックしてください。別のフォルダ マストールする場合は、「変更」をクリックします。				
	InstallShield(R) ウィザードは、ご使用のコンピュータへ 断面 -BASE.NET(Kiso-Cloudレンタル運用版) をインストールします。 F)太へ」をクリックして、続行してください。	Þ	断面-BASE.NET(Kiso-Cloudレンタル運用版)のインストール先: C.¥KJC_Program_KC#DanNet¥ 変更(C)				
	警告: このプログラムは、著作権法および国際協定によって保護 されています。	<ul> <li>別の[〇〇-BASE](例えば柱状-BASE や断 -BASE)と、同一フォルダにインストールしな よう注意して下さい。</li> <li>特別な事情が無い限り、インストーラが示す( フォルト)フォルダを変更しないで下さい。</li> </ul>					
	0	InstallShield	ld8				
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル		< 戻る( <u>B</u> ) (次へ( <u>N</u> ) > キャンセル				
🛃 断面-BASE.NET(Kiso-Cloud	ルンタル運用版) - InstallShield Wizard X	🔐 断面-B	BASE.NET(Kiso-Cloudレンタル運用版) - InstallShield Wizard X				
プログラムをインストールする準備。	ができました		InstallShield ウィザードを完了しました				
インストールの設定を参照した リックすると、ウィザードを終了し 現在の設定:	)変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キャンセル」をク ます。		InstallShield ウィザードは、断面-BASE.NET(Kiso-Cloudレンタ ル運用版)を正常にインストールしました。「完了」をクリックして、 ウィザードを終了してください。				
セットアップ タイプ:			1 million (1997)				
標準 インストール先フォルダ: C:¥K1C Program KC*Dar	-NL+W						
ユーザー情報: 名前:							
会社:	9		Φ				
InstallShield	< 戻る(B) ()インストール(I) キャンセル		< 戻る( <u>B</u> ) <b>完了(<u>F</u>)</b> キャンセル				
• インストールす	る PC の環境により(特に最新 OS F	利用の	Windows によって PC が保護されました				
場合)、セキュリ	リティ警告が表示される場合がありま	すが、	Windows SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC に問題が 起こる可能性があります。				
[実行][登録]なる	どを選択してインストール作業を進め	かます。 ニット	77/11. coluio ovo				
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	の場合は、一旦アンインストールし ます	しから	975. sedptote 発行元: 不明な発行元				
インストールし	/み 9。		実行 実行しない				

### 2.1.2. アンインストール

アンインストールは、使用 OS により若干、操作方法が異なります。

- ① コントロールパネルの [プログラムと機能] ダイアログから[断面-BASE.NET]をクリックし、[アンインスト ールをクリックすることにより実施します。
- ② あるいは、コントロールパネルの[プログラムの追加と削除]ダイアログから[断面-BASE.NET]をクリックし、
   [削除]ボタンを押すことにより実施します。
- ③ Windows10 では、[設定]→[システム]→[アプリと機能]から[断面-BASE.NET]をクリックし[アンインストール] →[アンインストール]をクリックすることにより実施します。

🧿 プログラムと機能			-		×				
	← → * ↑ □ > コントロール パネル > すべてのコントロール パネル項目 > プログラムと機能 ▼ 0 プログラムと機能の検索								
コントロールパネルホーム     プログラムのアンインストールまたは変更       インストールされた更新プログラムを 要示     プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して (アンインストール」、[変更]、または (修復) をクリックします。       ● Windows の陽等のまたかいまたけ									
無効化 ネットワークからプログラムをインスト	整理 ▼ アンインストール 修復	3×4==			?				
-1	名前 動画-BASE.NET(Kiso-Cloudレンクル運用版)	発行元 基礎地盤コンサルタンツ株式会社	1 ジストールロ サイス 2020/03/04 16.3 MB	0.5.0.1	Ŷ				
	<ul> <li>基礎地盤コンサルタンツ株式会社 製品パージョン: 0.5.0.1 ヘルプのリンク: https://kiso-cloud.com</li> </ul>	サポートのリンク: https://kiso-cloud.o 更新情報: https://kiso-cloud.o	com サイズ: 16.3 MB com		>				

### 2.1.3. Kiso-Cloud 認証システム

レンタル版の場合、システム起動直後にKiso-Cloud認証システムにより正規ユーザであることの認証を行います。

### (1) 起動時認証

起動時に Kiso-Cloud に対して認証処理を行うため、Internet 接続環境が必要です。

- ① 断面-BASE.NET 起動時に Kiso-Cloud 認証画面が表示されます。
- ② Kiso-Cloud ID (ユーザ名・パスワード)をキー入力します。
- ③ 次回起動時に保存 ID を利用する場合は[認証成功時のユーザ名/パスワードを記憶]をチェックします。
- ④ [持ち出し処理]を行う場合、持ち出し日数(1~14)を選択します。
- ⑤ [認証]をクリックします…認証を通過すると断面-BASE.NET を起動します。
- ⑥ 断面-BASE.NET 起動を中止する場合は[キャンセル]をクリックします。



### (2) ウイルス対策ソフトへの対応

Kiso-Coud 認証システムでは、以下の情報を Kiso-Cloud サーバに送信します(これ以外の情報は送信しません)。 ① ユーザ名(入力値) ② パスワード(入力値) ③ 持ち出し日(選択値)

④ コンピュータ名⑤ 起動システム名称(断面-BASE.NET)

この「ローカルプログラムからインターネットサーバへのデータ送信」動作が、使用しているウイルス対策ソフトの種類および設定により、不正アプリケーションであると認識されてしまう場合があります。

この場合、ウイルス対策ソフトにより Kiso-Cloud サーバとの通信をブロックするか警告が出ますが、通信をブロックしない設定として下さい。

指定方法はウイルス対策ソフトにより異なりますが、以下に 1 例として「AVG アンチウイルス 無料版」での 指定方法を示します。

① Kice Cloud 認証シフテムを謳って不正プログラムとして検出

AVG AntiVirus FREE						
① AVG 検出	AVG AntiVirus FREE	④ [例外プログラム]として許可				
<b>育威:</b> IDP.ARES.Generic [詳細情報]	① AVG 検出	AVG AntiVirus FREE				
オブジェクト名: C:¥KJC_Program_KC¥TBWIN¥BaseLicenseAuth.exe	<b>骨威:</b> IDP.ARES.Generic <u>「詳細情報</u> ] オブジェクト名: C:¥KJC_Program_KC¥TBWIJN¥BaseLicenseAuth.exe	▲ AVG 検出				
○ 保護します(P) AVGは、この脅威を削除するための最良の方法を選択します。		<b>育威:</b> IDP.ARES.Generic [詳細情報]				
② 道加のオプション ② 「追加のオプショー	<ul> <li>保護します(P)(推奨)</li> <li>AVG は、この脅威を削除するための最良の方法を選択します。</li> </ul>	オブジェクト名: C:¥KUC_Program_KC¥TBWIN¥BaseLicenseAuth.exe				
ン]をクリック	○ 許可(A) この検出が脅威ではなく、AVG にトス 再度検出やりましたも見たいしいが確定を想合け、このつわる	オブジェクトは例外リストに追加されました。				
	にようし、特徴後出されることを望みないことが確実は場合は、このアクシ ンを選択します。音威は除去されません。					
③ [許可]をクリック	· ⑦ 詳細を見る					

#### (3) 動作中認証

動作中は定期的に認証が行われます(1度起動すると認証操作なしで、使い続けることができます)。 この際、起動時認証時に入力された Kiso-Cloud ID を利用して自動的に認証を行うため、ユーザが意識する必要 はありませんが、Internet 接続環境が遅い(悪い)場合は認証処理に時間がかかるため、認証処理中はシステムの 動作が遅くなる可能性があります。

動作中認証に失敗すると[名前を付けて保存]処理を実施後、システムを強制終了するため、システム動作中は必ず Internet 接続環境を維持して下さい(認証後に Network ケーブルを外す、無線 LAN を切るなどできません)。

### (4) 持ち出し処理

動作 PC を Internet 接続環境のない現場に持ち出す、あるいは Internet 接続環境が安定しない場合は[持ち出し処理]を実施して下さい。操作は[(1) 起動時認証④]を参照下さい。

[持ち出し処理]中は、Kiso-Cloud 認証処理を行わないため上記ケースに対応しますが、以下の制限が発生します。

- 動作させる PC を変更することができません。
- Kiso-Cloud を解約することができません。
  - ※ [持ち出し処理]中は[持ち出し終了]ダイアログが表示されなくなりました(Ver.1.0.1.\*~)。
  - ※後述する[登録 PC 即時解除]機能により、[持ち出し処理]中でも解除が可能となりました。登録 PC を解除すると自動的に[持ち出し処理]も解除となります。
  - ※ Kiso-Cloud がメンテナンス等で停止する場合は、前もってメールにてお知らせするため、停止前に停 止期間+αで[持ち出し処理]を実施して下さい。

#### (5) 緊急避難措置(Ver.1.0.1.\*~)

緊急避難措置とは、Kiso-Cloud サーバ障害あるいは ネットワーク障害等により、Kiso-Cloud サーバと通信 ができない場合に(一度だけ)7日間の[持ち出し処理] に移行することで、Kiso-Cloud 認証を回避して利用を 続けられる措置を言います。

適用には以下の条件を満たす必要があり、満たす場 合は認証(緊急避難措置)ダイアログが表示されます。

- 使用 PC が、過去に正しく認証された経験を持つ (緊急避難措置は、直近の正しく認識されたアカ ウント ID で実施されるためです)。
- 最終認証後に、(6)に示す[登録 PC 解除]処理を実施していない。

レンタル運用を正しく運用している状態で障害が発 生した場合は、上記条件を満足するため、緊急避難措 置が適用されます。

① ユーザ名には、直近の正しく認識された Kiso-Cloud ID が表示され変更できません。

Kiso-Cloud認証システム:認証(緊急避難措置) 💌								
ユーザ名	kiso-cloud@kiso.co.jp 🚺							
パスワード	*********							
	■ 認証成功時のユーザ名/パスワードを記憶							
持ち出し期間	7 V 日間(持ち出さない場合は0を選択)							
注意:	緊急避難措置         キャンセル							
認証サーバーへ接 NameResolution	統中にエラーが発生しました。 Failureリモート名を解決できませんでした。:							
・認証実績のある できます。	IDを利用して、一度だけ7日間の「持ち出し処理」に移行							
・ローカル環境(使 いはInternetなど) てに障害状況をメ	用PCおよびLAN)以外の障害(Kiso-Cloudサーバある と思われる場合は、早急に[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛 ールして下さい(本ダイアログを添付します)。							
・[kiso-cloud@kis 機能]により解除效	so.co.jp]からの回復通知メールを待って、「登録PC解除 処理を行って下さい。							
・ローカル環境(使 PC解除機能]によ	用PCおよびLAN)障害の場合は、障害回復後に[登録 り解除処理を行って下さい。							
	Version: 1.0.1.4							

② 対応するパスワードを入力します(認証時に[認証 成功時のユーザ名/パスワードを記憶]がチェックされていた場合はパスワードも\*表示されます)。

③ 「緊急避難措置」をクリックすると、Kiso-Cloud 認証を回避して7日間の「持ち出し処理」に移行します。

- ローカル環境(使用 PC および LAN)以外の障害(Kiso-Cloud サーバあるいは Internet など)と思われる場合は、 早急に[kiso-cloud@kiso.co.jp]宛てに障害状況をメールして下さい(本ダイアログを添付します)。
- [kiso-cloud@kiso.co.jp]からの回復通知メールを待って、[登録 PC 解除機能]により解除処理を行って下さい。
- ローカル環境(使用 PC および LAN/WAN)障害の場合は、障害回復後に[登録 PC 解除] 機能により解除処理を 行って下さい。



### (6) [登録 PC 解除]処理

「断面-BASE.NET の動作 PC を変更する」ため には、[登録 PC 解除]処理を行う必要があります。

- Kiso-Cloud にログインし、メインメニューから [OO-BASE]レンタル運用をクリックします。
- ② [登録 PC 即時解除]機能をクリックし、インストーラをダウンロードしてインストールします(インストール方法の詳細は、[2.1.1.ダウンロードおよびインストール]を参照)。
- ③ レンタル運用対象となるシステムが起動して いると解除処理ができないため、前もってシス テムを終了しておきます。
  - 断面-BASE.NET には販売版とレンタル版 とがありますが、本システムからはレンタ ル版であることが分からないので、販売版
     起動中でも警告が出ます。申し訳ありませんが販売版も一 旦終了願います。
- ④ メニュー[地質調査ソフトウェア(Kiso-Cloud レンタル運用)]-[登録 PC 即時解除]をクリックします。→[登録 PC 即時解除]ダイアログが表示されます。
  - ウイルス対策ソフト等により通信をブロックする警告が 出た場合、通信をブロックしない設定とします。
- ⑤ 解除すべき PC に紐付いている Kiso-Cloud ユーザ ID ([ユーザ 名 (メールアドレス) ][パスワード])をキー入力し、[登録 PC 解除]をクリックします。
  - 予約解除: Web サービスによる[登録 PC 解除]処理(操作日の翌朝 実施されるため、同一日内での動作 PC 変更は不可能)は 2017/07 末で終了となりました。
  - ●「○○-BASE の動作 PC を直ぐに変更したい!!」とのご要望を受け、専用プログラムによる即時解除機能を 2017/05~追加しました。 また、2017/08~は持ち出し処理中でも解除可能となるよう機能改良しました。

_						-		
<0 A	ж			Q + C	🙉 Kiso-Cloud	×		
Kiso-Clou	Jd <sup>®</sup> [OO-BAS geotechnica	E]レン I & geos	タル運用 patial SaaS		kiso-clo ログオ	ud@kiso.c 7 ユーザ	.o.jp (52 清報 💡	•
Kiso-Cloudライセンス認証システ ・注意:[登録PC解除]処理サービ	テム([登録PC解除]処理) スは2017/07/31で終了と	:なり[登	録PC即時解	余]機能に	一本化されまし	た。		
同一ドメインユーザからの登録PC照会	○ 応答する ● 応答しない	同一	メインの登録PCを	見会する	お試し期間中は使り	甲できませ	ん。	
・複数[ユーザID]を複数人で共有運用している ・使用可能なユーザID(メールアドレス)や、	5ユーザに対し、[ユーザIDと登録P [解除要請]すべきPC名を知ること	Cとの関連 ができます	付け]を一覧形式 1 。 。	「提供します	(2017/05~),			
地質調査データ処理ソフトシリー	-ズ([レンタル運用]ダウ:	ンロード	)					
ソフトウェアの名称	ソフトウェアの内容	Ver.	最新版Rel	ファイル	容量 マニュアル			
[登録PC即時解除]機能	Kiso-Cloud認証システム	1.0.1.4	2017/08/01	約2MB	[こちら]	2		
柱状-BASE.NET(製品版)	地質・土質成果電子納品要領 (H28/10)対応	1.0.2.0	2017/08/01	約25MB	[こちら]			
柱状-BASE/Win	JACIC様式土質柱状図作成	6.01	2016/06/11	約31MB	[こちら]	-		
断面-BASE/Win	カラー断面図作成	6.03i	2015/12/07	約10MB	[256]			
土性-BASE/Win	土性、相関、深度分布図作成	4.00d	2015/12/19	約10MB	(255)			
土性-BASE→CALS4コンバータ	土質試験結果一覧表データ	1.0.0.1	2017/07/09	約12MB	[256]	000		
岩盤柱状-BASE/Win	JACIC様式岩盤柱状図作成	6.01	2015/12/19	約33MB	[256]	000		
原位置-BASE/Win (平成28年10月:電子	納品要領対応)				4	000		
スウェーデン式サウンディング試験	結果図・記録用紙	6.00	2017/04/09	約12MB	[269]	000	)	
オランダ式二重管コーン貫入試験	結果図·記録用紙	5.00	2017/04/09	約12MB	[256]	0000		
孔内水平載荷試験【TYPE-A】	LLT結果表・作図	4.00	2017/04/09	約10MB	[256]	0		
孔内水平載荷試験【TYPE-B】	プレシオメータ結果表・作図	4.00	2017/04/09	約10MB	[こちら]			~



Kiso-Clou	ıd認証システム:登録PC即時解除	x					
		_					
ユーザ名	kiso-cloud@kiso.co.jp						
パスワード	*****						
コンピュータ名	HQPC0001						
注意:	5 登錄PC解除						
・[即時解除]処理は登録PCからのみ実施可能です。 ・持ち出し処理中でも[即時解除]可能となりました。							
	Version: 1.0.1.4						

### (7) エラーメッセージ

Kiso-Cloud 認証システムが表示する主なエラーメッセージおよび対処方法について下表に示します。

エラーメッセージ	対処方法	認証	解除
サーバとの時間差が5分以上あるため、認証処理を実施できません。	使用している PC の時間を正しく修正して下さい。	0	0
コーザ認証(ログイン)に失敗しました。	Kiso-CloudのIDとして正しいことを確認して下さい。	0	0
利用パターンが異なります([パターン 2]ある いは[パターン 3]でなければ動作しません)。	有償サービス[パターン2あるいは3]の申し込みが 有効であることを確認して下さい。	0	0
別 PC (登録コンピュータ名) が登録されてい るため、本システムを実行できません。	表示されたコンピュータから[登録 PC 解除]処理を 行い、解除後に再度、OO-BASE を起動および認 証して下さい。	0	
指定されたユーザIDではPCが登録されていないため、他PCでのライセンス認証が可能です。	既に[登録 PC 解除]済みです。		0
登録 PC が異なります([即時解除]処理は登録 PC からのみ実施可能です)。	登録した PC とは別の PC から実施した場合に表示されます。		0

### (8) [登録 PC 一覧表示]機能(2017/05~)

複数[ユーザ ID]を複数人で共有運用しているユーザに対し、[ユーザ ID と登録 PC との関連付け]を一覧形式で提供します。使用可能なユーザ ID(メールアドレス)や、[解除要請]すべき PC 名を知ることができます。

提供可能な範囲は同一ドメインで、かつ[同一ドメインユーザからの登録 PC 照会]に対して[応答する]が選択されているユーザ ID となります。

- ① [同一ドメインユーザからの登録 PC 照会]に対して、自身の[ユーザ ID と登録 PC との関連付け]を開示する場合は[応答する]を、開示しない場合は[応答しない]をクリックします。
- ② [同一ドメインの登録 PC を照会する]ボタンをクリックすると、登録 PC 一覧[ユーザ ID と登録 PC との関連付け]が表示されます。



# 3. 操作説明

## 3.1. 断面-BASE.net の起動

- ① Windows タスクバーの[スタート]ボタンをクリック
- ② [すべてのアプリ]あるいは[すべてのプログラム]をクリック
- ③ [地質調査ソフトウェア(Kiso-Cloud レンタル運用)]をクリック
- ④ [断面-BASE.NET]をクリック

### 注意事項

● Windowsのディスプレイ設定にて拡大を行うと表示が崩れる場合が あります。その場合はサイズを100%に設定してご利用ください。



# 3.2. 断面図の新規作成

メニュー[ファイル]→[新規作成]または、新規作成アイコンをクリックすると断面図を新規作成します。

<b>a</b>	断面-BASE.NET		
ファ	イル(F) 設定(S) ツ	ール(T) 表示(V)	<u> </u>
	新規作成(N)	Ctrl+N	] [
6	開<(O)	Ctrl+O	
H	上書き保存(S)	Ctrl+S	
8	名前を付けて保存(A).	Ctrl+Shift+S	
	DXFファイル出力(D)	Ctrl+D	
	柱状図一覧出力(L)	. Ctrl+L	
	印刷(P)	Ctrl+P	
Ð	印刷プレビュー(V)	Ctrl+Shift+P	
	最近開いたファイル		
-	アプリケーションの終了	(X)	



# 3.3. ボーリング XML 等の読込み

断面図に表示するボーリングファイル(.xml および .xmlb)を指定します(CALS4形式:BED0400.DTDのみ可能)。



6	<b>為</b> ポ-	・リングデータ設定													_		×
	<mark>3</mark> 追	ito 👍 #	私 👌	1除 6	<u>۲</u> ۲	<u></u>											
	No.	ファイル名 BED0001XML	水平座標(m)	標高(m) 11.23	ボーリングネ B-1	名 総削子	L長(m) 反朝 12.15 [ 2	ā 水位 ] 🗹	資料採取位置	岩級区分	N値	S波	P波	RQD	コア採取率	最大コア野	£ ルジ <sup>,</sup> [
7	< 水平ス	ケール 1: 50	0	ጀスケール 1:	250	標高基準	T.P.	<u></u>	<b>遼 🗌 GL表</b> 元	元 🗌 文字	記号表示	r iii	画更新 <mark>8</mark>		ок	キャン	<b>&gt;</b> セル

- ① メニュー[設定]→[ボーリングデータ]をクリック→[ボーリングデータ設定]ダイアログを表示します。
- ② 読み込んだファイルが一覧に表示されます。ドラッグで読み込むファイルを追加する事もできます。
- ③ [追加]ボタンをクリック→[ファイル選択]ダイアログを表示し、読み込むファイルを選択します。 ([Shift]キーまたは[Ctrl]キーを押しながらクリックする事で、複数のファイルを同時に選択可能)
- ④ 一覧に読み込んだデータの途中にファイルを追加する場合に使用します。
   「追加]ボタンをクリック→「ファイル選択」ダイアログを表示し、読み込むファイルを選択します。
- ⑤ 一覧に読み込んだデータを削除する場合、対象のデータを選択後に「削除」ボタンをクリックします。
- ⑥ 一覧に読み込んだデータの順序を繰り上げる場合、対象のデータを選択後に[上へ]をクリックします。
- ⑦ 一覧に読み込んだデータの順序を繰り下げる場合、対象のデータを選択後に[下へ]をクリックします。
- ⑧ [描画更新]ボタンをクリックすると、断面図のプレビューを更新します。
- ⑨ [OK]ボタンをクリックすると、設定画面を閉じて断面図を表示します。

\*指定できるファイルのデータ形式は次の通りです。

- ・ボーリング交換用データ[CALS4] (.xml .xmlb)
- ・原位置-BASE/Win スクリューウエイト (.swd)
- ・原位置-BASE/Win オランダ式 (.xml.dth)
- ・原位置-BASE/Win B1431:ポータブルコーン (.xml)
- ・原位置-BASE/Win B1433:簡易動的コーン (.xml)
- ・断面-BASE/Win 汎用データ (.ded)
- ・土性-BASE/Win .NET 土質試験結果一覧表データ[CALS4] (.xml)
- 土性-BASE/Win .NET 室内試験 (.sry)
- ・液状化計算データ[LIQ.NET] (.xml)

# 3.4. ボーリングデータの表示設定

ボーリングデータの表示に関して設定します。

🙉 ボーリング等データ設計	定																-		×
追加 挿	1入 削	除	±۸	<u></u> ጉላ															
No. ファイル名	水平座櫄(m)	標高(m)	ボーリング名	総削孔長(m)	反転	水位	資料採取位置	岩級区分	N値	S波	P波	RQD	コア採取率	最大コア長	ルジオン値	地下水検層	水位変動	深度分布	×
1 BED0001XML	0	11.23	B-1	12.15		$\checkmark$	$\checkmark$		$\checkmark$									編集	
1	2	3	4	9	<mark>0</mark>							7						8	
	١			ω		10	m	Δ		,	ß								
, 水平スケール 1: 500	)	スケール 1:	250 45	₩ 「 「 」 「 」 」 「 」 」 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、		 ☑ 一覧	図 🔽 GL表示		己号表示	= 🗆 [	図模様間	皆景色描	画		描画	回更新	ОК	キャン	セル

① [ファイル名] 読み込んだファイル名を表示

(※ 右クリックして[ファイル名をフルパスで表示する]をクリックするとフルパス表示となる)

- ② [水平座標(m)] ボーリング間の距離を設定
- ③ [標高(m)] ボーリングの標高を設定
- ④ [ボーリング名] ボーリングの表示名を設定
- ⑤ [総削孔長(m)] 旗に表示する総削孔長(Dep.)を設定
- ⑥ [反転] チェック ON で反転表示
- ⑦ [水位~水位変動] チェック ON で該当の項目を表示
- ⑧ [深度分布図設定] 各種項目の詳細設定ダイアログを表示 → 2.5 深度分布図設定
- ⑨ [水平スケール] 水平方向(X軸)の縮尺を設定
- 10 [鉛直スケール] 鉛直方向(Y軸)の縮尺を設定
- ① [標高基準] 軸に表示する標高の文字を設定※標高基準の文字列の描画のみ反映されます。
   (標高の数値は変化しません)
- 12 [一覧図] チェック ON: 柱状図を等間隔に並べる、チェック OFF: 柱状図を水平座標の距離を元に並べる
- ⑬ [GL 表示] チェック ON:深度表示、チェック OFF:標高表示
- ⑭ [文字記号表記] チェック ON: 柱状図に文字記号を表記する、チェック OFF: 柱状図に文字記号を表記しない
- (1) [図模様背景色描画] チェック ON: 柱状図背景色を表示する、チェック OFF: 柱状図背景色を表示しない

# 3.5.深度分布図設定

断面図に表示する項目の書式を設定します。

### 3.5.1. ボーリング柱状図の場合

🙈 深度分布図設定			×						
ボーリング スクリューウエイト オ	オランダ式 ポータブルコーン 簡	朝易動的コーン 土質試験結果	▶ 汎用データ 液状化						
水位 🗹 日付表示		幅(mm) 10 🚖 <b>2</b>							
柱状図	書式	幅(mm) 12 🍨	<ul> <li>■ 増界線数値指定</li> <li>● 非表示 ○ 表示(深度) ○ 表示(標高)</li> <li>✓ 小数点以下表示桁数指定 0 ÷</li> </ul>						
試料採集位置	書式 左余白(mm) 1 💽								
岩級区分	書式 左余白(mm) 1 🚔	幅(mm) 10 🚖							
Níē	書式 左余白(mm) 1 🚔	幅(mm) 20 🚖	軸の書式 最小 0 ◆ 最大 50 ◆ 目盛間隔 10 ◆						
	□ 数値表示 🔽 小数点	以下表示桁数指定 0							
S波速度	書式 左余白(mm) 1 🖢	幅(mm) 35 🚖	●軸の書式 最小 0 🔄 最大 500 🔄 目盛間隔 100 €						
P波速度	書式 左余白(mm) 1 🚔	幅(mm) 35 🚖	軸の書式 最小 0 🔄 最大 2000 🗧 目盛間隔 500 🐳						
RQD	書式 左余白(mm) 1 😫	幅(mm) 35 🚔							
コア採集率	書式 左余白(mm) 1 😫	幅(mm) 35 🚔							
最大コア長	書式 左余白(mm) 1 😫	幅(mm) 35 🚖							
ルジオン値	- 書式 左余白(mm) 1   🖨	幅(mm) 35 🚖	軸の書式 最大 50 ◆						
地下水検層	-書式 左余白(mm) 1 📑	幅(mm) 35 🖨	●軸の書式 最小 0.1 • 最大 50 🚖						
ボーリング掘進中の水位変動	- 書式 左余白(mm) 1 😭								
3 既定値に戻す 設定	を他のボーリングにコピー	)	OK キャンセル						

① 図の左側の余白を設定

- ② 表示する図の幅を設定
- ③ 設定を初期値に戻します
- ④ 現在の設定と同じ値を他の柱状図にも反映させます
- ⑤ 現在の設定を確定し、深度分布図設定ダイアログを閉じます



### 3.5.2. 土質試験結果の場合

🙉 深度分布図設定		<del>ر</del> ۍ			×
ボーリング スクリューウエイト オ	オランダ式 ポータブルコーン 簡	湯動的コーン 王質試験結果	汎用データ 液状化		
試験情報	書式 1 左余白(mm) 0 😫	幅(mm) 40 €			
液性·塑性·自然含水比	書式 左余白(mm) 0 👤	幅(mm) 40 🌲			
湿潤・乾燥・間隙比	書式 左余白(mm) 0   €	幅(mm) 40 🌲			
圧密·一軸·圧縮指数	書式 左余白(mm) 0 👤	幅(mm) 40 🚖			
せん段抵抗角・粘着力	- 書式 左余白(mm) 0   👤	幅(mm) 40 흦			
4 既定値に戻す 設定	を他のボーリングにコピー 🗌 🤤	)		в	キャンセル

①図の左側の余白を設定

- 2 表示する図の幅を設定
- ③ 旗の表示を設定
- ④ 設定を初期値に戻します
- ⑤ 現在の設定と同じ値を他の柱状図にも反映させます
- ⑥ 現在の設定を確定し、深度分布図設定ダイアログを閉じます



### 3.5.3. 汎用データの場合

🙉 深度分布図設定	$\nabla$	×
ボーリング スクリューウエイト オランダ式 ポータブルコーン 常	湯動的コーン 土質試験結果 汎用データ 液状化	
深度分布図1 書式 1 左余白(mm) 1 💽	2 情(mm) 40 ♀	
深度分布図2 書式 左余白(mm) 0 €	ң∰(mm) 40 🚖	
深度分布図3 書式 左余白(mm) 0 €	ң∰(mm) 40 €	
深度分布図4 書式 左余白(mm) 0 🔶	幅(mm) 40 🌲	
深度分布図5 書式 左余白(mm) 0 €	幅(mm) 40 🌲	
日本の「「「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「」 「」 「」		<ul> <li>OK キャンセル</li> </ul>

- ① 図の左側の余白を設定
- ② 表示する図の幅を設定
- ③ 設定を初期値に戻します
- ④ 現在の設定と同じ値を他の柱状図にも反映させます
- ⑤ 在の設定を確定し、深度分布図設定ダイアログを閉じます



### 3.5.4. 液状化の場合

🙉 深度分布図	設定				$\nabla$	7		×
ボーリング スク	リューウエイト	オランダ式 ポー	タブルコーン 簡易動的コーン	土質試験結果	: 汎用データ 液状化	2		
N値・FL値共	通 <mark>1</mark>	た事で		<b>)</b>				
	☑ 旗の表示	左余日(mn	.) 10 🖃 ୩월(mm) 50		•			
N/直	<b>4</b> ☑ N值表示	<b>5</b> ☑ 数值表示	⑥ □ 小数占以下表示指数指	÷ 1 🔺	-軸の書式 🚫	₽± 50 ▲		1
		V DAIESON				版八 00 💌		1
FL值	♥ FL値表示							
			B-4 1 839 0	00				
			PL = 1.0 200.0	, 				
			hutzen 0	10	20 30	40 50		
			8	√値	_ / Fl _			
			C C		1	2		
		<u>₹</u>	/ <b>`•`<sub>∢</sub>⊘</b> ,		<b>e</b> 20. 0	8 →		
					• 20¦ 0	→		
			//.•.		• 2 <mark>5</mark> 0	-		
12 既定値に戻る	す 言分気	官を他のボーリン	วีเอย - 13			14	OK キャンセ	JI -

- ① 旗の表示を設定
- ② 図の左側の余白を設定
- ③ 表示する図の幅を設定
- N 値のグラフ表示を設定
- ⑤ N 値の数値表示を設定
- ⑥ N 値の数値の小数点以下表示桁数設定の ON/OFF
- ⑦ N 値の数値の小数点以下表示桁数を設定
- ⑧ N 値の横軸の最小値を設定
- ⑨ N 値の横軸の最大値を設定
- 10 N 値の横軸の目盛間隔を設定
- ① FL 値のグラフ表示を設定
- 12 設定を初期値に戻します
- 13 現在の設定と同じ値を他の柱状図にも反映させます
- ⑭ 現在の設定を確定し、深度分布図設定ダイアログを閉じます

# 3.6.作図設定

旗の表示形式・線の太さを変更する事ができます。

🙈 断面-BASE.NET	🙈 断面-BASE.NET
ファイル(F) 設定(S) ツール(T) 表示(V) ^ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Jレブ(H)     Trl+B     Trl+C     Trl+D     Trl+C     Trl+
🙉 作図設定	×
旗 2 高さ(mm) 20 1 (1) 3 長さ(mm) 20 1 (1) 4 角度(度) 20 1 (1) 5 1 旗の位置を一定にする 1	Aの太さ XY軸(pt) 1.00 全 12 図の枠線(pt) 1.00 全 標高線(pt) 1.00 全 13 図の目盛り線(pt) 1.00 全 柱状図(pt) 1.00 全 14 図・グラフ(pt) 1.00 全 旗(pt) 1.00 全
✓      既定値(c戻す	<ul><li>OK キャンセル</li></ul>

- ① メニュー[設定]→[作図設定]をクリック→[作図設定]ダイアログを表示します。
- ② [高さ(mm)] 旗の高さを指定
- ③ [長さ(mm)] 旗の長さを指定
- ④ [角度(度)] 旗の角度を指定
- ⑤ [旗の位置を一定にする] 旗の高さを標高が一番高い柱状図に揃える
- ⑥ [OK]ボタンをクリックすると、設定内容が柱状図一覧に反映されます
- ⑦ [既定値に戻す]ボタンをクリックすると、入力内容を初期化します





- ⑧ [XY 軸] X 軸と Y 軸の線の太さを指定
- ⑨ [標高線] 目盛りの線の太さを指定
- ⑩ [柱状図] 柱状図に描画する線の太さを指定
- ① [旗] 旗の線の太さを指定
- 12 [図の枠線] 図の枠線の太さを指定
- 13 [図の目盛り線] 図の目盛り線の太さを指定
- (1) [図・グラフ] グラフの太さを指定

### 3.7.軸の書式設定

軸の表示形式を変更する事ができます。



① メニュー[設定]→[軸の書式]をクリック→[軸の書式]ダイアログを表示します。

② [軸の表示] Y 軸の表示/非表示を切り替え       ⑩ [軸の表示] X 軸	曲の表示/非表示を切り替え
③ [軸の表示] Y 軸の実線/点線を切り替え       ① [タイトル] X 軟	曲の表示名を指定
④ [タイトル] Y 軸の表示名を指定       ⑫ [最大(m)] 目盛	弦の最大距離を指定
⑤ [最大(m)] 目盛の最大標高を指定(GL 表示は Om に固定) ⑬ [最小(m)] 目盛	弦の最小距離を指定
⑥ [最小(m)] 目盛の最小標高を指定       ④ [目盛間隔(m)]	目盛の間隔を指定
⑦ [目盛間隔(m)] 目盛と補助線の間隔を指定	
⑧ [余白·左(mm)] 左端の柱状図の余白の大きさを指定	
⑨ [余白·右(mm)] 右端の柱状図の余白の大きさを指定	



# 3.8. 断面(層境界線)の作成・編集

断面(層境界線)の作成、編集を行います。 まず層境界線を追加し、その後に層を指定することで作成します。



● 境界線を追加するには
√ [層境界線の追加]を選択して、
画面上の任意の場所をクリックして線を引きます

- ダブルクリックで線を確定します
- 線の途中でマウスの右クリックをすると境界線の追加をキャンセルします



● 再度、 ▲ [層境界線の追加]を選ぶと境界線の追加を終了します

### 【境界線の修正方法 ①】

- 引いた境界線を修正する場合
- ① 変更したい境界線をクリックすると、線の頂点が赤色で表示されます



② 変更したい線の頂点をクリックすると、頂点がオレンジに変わります



③ 変更後の線の頂点をクリックします



### 【境界線の修正方法 ②】

引いた境界線を追加する場合





② 追加後の場所をクリックします









#### 【境界線の削除方法】

- ② 🕌 [削除]ボタンを押下し、確認メッセージで[はい]を選ぶと削除します



層境界線を追加した後は、層の境界を指定することで層を作成し、色を塗ることができます。

### 【断面の指定方法】

#### 手動で指定する場合

① 🛔 [層指定・手動]ボタンを押下すると、線の頂点が青く表示されます



② 頂点をクリックして断面を指定していき、ダブルクリックで確定します



③ 📡 [選択]を選ぶと断面の追加を終了します

#### 自動で指定する場合

- ① 🛔 [層指定・自動]ボタンを押下すると、断面が作成されます
  - → 複雑な線の場合に認識できない場合があります。
  - →認識できない場合は手動での指定を実施します。



#### 【層の外観の変更方法】

① [選択]を選び、層または凡例をダブルクリックすると、層の設定メニューが表示されます





② [削除]ボタンを押下し、確認メッセージで[はい]を選ぶと削除します



#### 全ての断面を削除する場合

① 🗙 [全ての断面を削除]を押下し、確認メッセージで[はい]を選ぶと削除します



# 3.9.表示設定

Г

柱状図一覧の表示倍率を変更する事ができます。

🙈 断面-BASE.NET	
ファイル(F) 設定(S) ツール(T)	表示(V) ヘルプ(H)
i 🗋 🖴 🔚 😸 i 🖨 🎝 i 🖓 🕇	✓ ツールバー(T)
	✓ ステータスパー(S)
0	再 再描画 Ctrl+R
2	④ 拡大表示 Ctrl+Up
8	🔍 縮小表示 Ctrl+Down
4	平 移動 Ctrl+H
<b>9</b>	<b>ም</b> 原寸(100%)表示
<b>O</b>	<ul> <li>画面全体を表示</li> </ul>
0	回し、画面幅で表示
8	が拡大・範囲指定

再	€,	Q	Ŧ	100 P	Ð	ାତ୍ତ୍ୱ	ሻ
0	0	€	4	6	0	0	8

- ① [再描画] 断面図を再び表示する
- ② [拡大表示] 断面図を拡大表示する
- ③ [縮小表示] 断面図を縮小表示する
- ④ [移動] 画面上をドラッグして表示範囲を移動できるようになる
- ⑤ [原寸(100%表示)] 断面図の表示倍率を100%にする
- ⑥ [画面全体を表示] 柱状図が画面内に収まるように表示する
- ⑦ [画面幅で表示] 画面の横幅に合わせて表示する
- ⑧ [拡大・範囲指定] 画面上の指定した範囲を拡大する

# 3.10. 断面図の保存・読込み

断面図設定をファイルに保存/読込します。

a 🖻	而-BASE.NET		🙈 断面-BASE.NET						
771	′ル(F) 設定(S) ツーノ	レ(T) 表示(V)	~	ファイル(F) 設定(S) 表示(V)					
	新規作成(N)	Ctrl+N	Ī	i 🗋 📾 🔚 🔡   🖶 🎝   🖑					
6	開く(O)	Ctrl+O		0-0-3-4					
	上書き保存(S)	Ctrl+S							
	名前を付けて保存(A)	Ctrl+Shift+S							
	DXFファイル出力(D)	Ctrl+D							
	柱状図一覧出力(L)…	Ctrl+L							
-	印刷(P)	Ctrl+P							
÷	印刷プレビュー(V)	Ctrl+Shift+P							
6	最近開いたファイル								
-	アプリケーションの終了(X)								

- ① [新規作成] 断面図を新しく作成する
- ② [開く] 保存した断面図ファイル(.dbn)を開く
- ③ [上書き保存] 現在の断面図ファイル(.dbn)を上書き保存する
- ④ [名前を付けて保存] 現在の断面図に名前を付けてファイル(.dbn)に保存する
- ⑤ [最近開いたファイル] 最近開いた断面図ファイル(5つまで履歴を保存)を開きます
- ※ 読み込んだボーリングファイルは断面図ファイル(.dbn)にコピーされ、編集・削除の影響を受けません。 ボーリングファイルの変更を反映させる場合、「4.2 ボーリング XML の読込み」を再度実施してください。

# 3.11. DXF ファイル出力

断面-BASE.net で作成した柱状図を、DXF ファイル形式で保存する事ができます。



 メニュー[ファイル]→[DXF ファイル出力]ダイアログにてファイル名を決定後[OK]ボタンをクリックして DXF ファイルを出力します。

※ 記号はベクタ形式で出力するようになりました。

- ※ 作成した DXF ファイルは AutoCAD 2018 (LT) に読み込んで確認しています。 [3.13.CAD での操作例]も参照下さい。
- DXF のレイヤ構成

レイヤ名	構成
S-BGD-BRG	柱状図や断面図等、軸以外のデータ
S-TTL-GRD	軸のデータ

# 3.12. 柱状図一覧出力

断面-BASE.net で作成した柱状図を、用紙の幅に合わせて一覧表示することができます。



① 柱状図一覧を表示

設定ダイアログにて用紙のサイズ・余白の幅などの変更が可能です。

- ② [印刷] プリンター選択ダイアログを表示
- ③ [拡大] 柱状図一覧の拡大
- ④ [縮小] 柱状図一覧の縮小
- ⑤ 柱状図一覧の表示ページを変更
- ⑥ 設定ダイアログを表示



# 3.13. 柱状図一覧の設定

柱状図一覧の用紙のサイズ・余白の幅などを変更することができます。 柱状図一覧のツールバー - • をクリック → [設定]ダイアログを表示します。

🙉 設定	×
<ul> <li>● 深度表示</li> <li>○ 標高表示</li> </ul>	<ul> <li>A1</li> <li>A2</li> <li>A3</li> </ul>
	○ A4
縦スケール 🕄	250
左亲曰 🗳	10 🖶 mm
上余白 🔂	10 🚖 mm
プリンター設定	6
ОК	キャンセル

- ① 深度表示:柱状図一覧の表示形式を「深度」に設定
- ② 標高表示:柱状図一覧の表示形式を「標高」に設定
- ③ 用紙のサイズを設定
- ④ 縦方向の縮尺を設定
- ⑤ 左側の余白の大きさを設定
- ⑥ 上側の余白の大きさを設定
- ⑦ 使用するプリンターを設定

### 3.14. 印刷

完成した柱状図を、印刷する事ができます。

6	🙈 断面-BASE.NET									插-6	BAS	SE.net Ve	r1.0		
	ファイ	ノル(F)	設定(S)	ツール	(T)	表示(V)	^		ファイ	ノル(F)		設定(S)	表示(V	) ^	ルプ(ト
1	9	新規作	乍成(N)			Ctrl+N	Ī		:*o (	2		P   🖶	🚽   🗳	7	
6		開く(C	))			Ctrl+O						-0	0		
L		上書き	ŧ保存(S)			Ctrl+S									
E	3	名前を	付けて保存	Ē(A)	Ctrl+	Shift+S									
		DXF7	ァイル出力(	D)		Ctrl+D									
		柱状图	図一覧出力	(L)		Ctrl+L									
ę	30	印刷(	P)			Ctrl+P									
4	7 <mark>0</mark>	印刷フ	プレビュ−(V).		Ctrl+	Shift+P									
		最近開	見いたファイ)	L .											
-	2	アプリク	ケーションの約	終了(X)											

- ① [印刷] プリンター選択ダイアログを表示
- プリンター選択ダイアログ内の各プリンターの詳細設定にて、用紙のサイズ・向きなどの変更が可能です。 ② [印刷プレビュー] 印刷プレビューを表示
- ③ [印刷] プリンター選択ダイアログを表示
- ④ [45,6] シリンシ 送(ハシー) ビン
   ④ [拡大] 印刷プレビューの拡大
- ⑤ [縮小] 印刷プレビューの縮小
- ⑥ 印刷プレビューのページを変更



# 3.15. ヘルプ

🙈 断面-BAS	SE.NET				
ファイル(F)	設定(S)	ツール(T)	表示(V)	٨JV	プ(H)
i 🗋 📾 层	8	🕤   🖏	₹ 🗆 🖸	?	操作マニュアル(H) F1
			2	1	バージョン情報(A)

① [ヘルプの表示] PDF ヘルプ(本マニュアル)を表示

### ② [バージョン情報] バージョン情報を表示

### 3.16. 断面-BASE.net の終了

[断面-BASE.NET]を終了するには、以下の3方法があります。

- ① メニュー[ファイル]-[アプリケーションの終了]をクリック
- ② アプリケーションコントロール( 🙈 )をクリックし、[閉じる]をクリック
- ③ メインウィンドウ右上の[閉じる]ボタン( ——— )をクリック

編集中のデータを保存せずにこの操作を行うと以下のダイアログが表示されます。

- ① [はい]ボタンをクリックすると、編集中のデータを保存して終了します。
- ② [いいえ]ボタンをクリックすると、編集中のデータを破棄して終了します。

③ [キャンセル]ボタンをクリックすると、終了せずに元の画面に戻ります。



# 3.17. 独自模様の利用

断面-BASE.NET でも独自の柱状図模様を表示することができます。

### 3.17.1. 柱状-BASE.net にて独自模様を設定する

- ① メニュー[柱状図]→[柱状図模様設定]をクリック→[柱状図模様設定]ダイアログを表示します。
- ② [工学的地質区分名・現場土質名]を入力します。
- ③ [岩相・岩石コード]を入力します。
- ④ [図模様一覧]から図模様を選択します。
- ⑤ [設定]から番号をクリックし、図模様を設定します。
- ⑥ [確定する]をクリックし、設定を完了します。

3	柱状図模様設定	_		(	3											_		×
: 💻	) 🔀 🗙 📲 🕿 🚬 .	≞ 3₽	h 🛍 I	設定 🔳	2 3	▋│解除(	123		[1/B栲	登へ[先詳	録	:横	表示数 5	-	4			
Ma	工学的地質区分名	岩相·岩石			柱状	図模様			궽	「景色	^	No	DI模樣一覧			<u>^</u>		
NO	現場土質名	コード	番号1	模様1	番号2	模様2	番号3	模様3	R	GE	3		1	2	3	4	5	
	1 58	531111000	EX0001	$\overset{\times\times\times\times\times}{\times\times\times}$									DNS010	DNS020	DNS030	DNS040	DNS050	0
	u w	001111000	2700001	$\overset{\times\times\times\times\times}{\times\times\times}$									A COLORIZATION OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER	××××	°°°		#	ΞI
	2											20	DNC060		W -			=
	<b>^</b>												DNS000		~~~~~	~~~~	Y Y Y	¥
	0											21	$^{\circ}$	ХΧ	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	~~~~	YYY	¥ ¥
													EX0005	EX0006	EX0007	EX0008	EX0009	<b>i</b>
													0000				/	
	4											22	00000	6		-	-	
											¥		EX0010	EX0011	EX0012	EX0013	EX0014	× 1
ł	地質区分名・土質名入力	コード補間		- ドを拡張	☑ 基準:	ファイルを	補間	<u>ŝ</u>						確定する	¥ (	『行	キャンセル	Þ

### 3.17.2. 断面-BASE.net にて柱状-BASE.net のインストール先を指定する

- ① メニュー[設定]→[環境設定]をクリック→[環境設定]ダイアログを表示します。
- ② [変更]ボタンをクリックし、柱状-BASE.NET のインストール先にある BaseEdit.exe を選択します。
- ③ ※デフォルトでインストールしている場合のインストール先は以下となります。
- ④ C:¥KJC\_Program\_KC¥TjBASE
- ⑤ [OK]ボタンをクリックします。

3 環境設定	×
柱状図模様 ボーリング柱状図の柱状図模様を設定する柱状-BASE.NETのインストール先 フォルダーを指定します。 C:¥KJC_Program_KC¥TjBASE 3	
OK キャンセ	μ

### 3.17.3. 断面-BASE.net にて表示

① 断面図を表示すると設定した独自模様が表示されます。



### 3.17.4. DXF に出力する

① DXF に出力すると DXF にも独自模様が出力(\*)されます。
 ※ 独自模様は PNG 形式にて DXF と同じ場所にファイル出力されます。

